

令和6年度

令和6年8月27日

資料No.1-1

記者会見発表事項

区分	施策の実施及び方針 · その他 ()
タイトル	令和4年8月3日からの大雨による災害 復旧状況
	【道路・河川等の公共土木施設】 主な復旧工事 道 路 市道平林小岩内線法面改修工事(R4.12～完了) 市道梨木支線法面改修工事(R4.12～完了) 市道勝木上大鳥線道路災害復旧工事(R5.8～完了) 市道南大平11号線災害復旧工事(R5.9～完了) 市道貝附3号線法面改修工事(R6.1～完了) 市道小岩内 20 号線ほか路肩復旧工事(R6.3～完了) 市道小岩内 20 号線ほか舗装復旧工事(R6.3～R6.9) <u>市道塔下 1 号線道路災害復旧工事(R6.7～R6.9)</u> <u>市道カリヤス線法面改修工事(R4.11～R6.10)</u> 河 川 普通河川堀川河川災害復旧工事(R4.11～完了) 普通河川赤坂川護岸復旧工事(R4.12～完了) 普通河川越戸川護岸復旧工事(R5.9～R7.3) 普通河川荒沢川改修工事(R5.7～完了) <u>準用河川第二明神川改修工事(R5.2～R6.10)</u> <u>普通河川山田沢川改修工事(R6 年度内完了)</u> <u>普通河川山田沢川改修工事(その2) (R6 年度内完了)</u> その他 神林水辺の楽校災害復旧工事(R4.12～完了) 進捗率 8月末見込み 85.7% (発注計画件数 168件、うち竣工件数144件) 今後の予定(主なもの) ・小岩内地内消雪パイプ復旧工事(令和6年度内完了予定) ・小岩内大沢川に架設された市道小岩内20号線の既設橋梁1橋の集約化・撤去および道路改良の調査・設計を実施 ・市道三面・小国線ほか測量設計を実施 ・高根地区浸水対策、普通河川赤坂川の改良(川部地内)、小岩内地内渓流流路の改良の調査・設計を実施
発表事項の概要	

※令和6年5月31日発表から変更部分に下線あり

【上下水道施設】

主な復旧事業

水 道 花立地内配水管復旧工事(R5.7～完了)
川部浄水場復旧工事関連(R4.8～実施中)
春木山大沢川水管橋復旧工事(R5.2～完了)
高根簡易水道施設復旧工事関連(R4.8～実施中)

下水道 荒川浄化センター復旧工事関連(R4.9～完了)
羽ヶ根ポンプ場復旧工事(R4.12～完了)
荒川処理区マンホールポンプ制御盤復旧工事
(R5.2～完了)

進捗率 水道施設 8月末見込み75.0%

(発注件数24件、うち竣工件数18件)

下水道施設 5月末100%

(発注件数4件、うち竣工件数4件)

【農地農業用施設】

主な復旧事業

小岩内・川部地内 田土砂撤去工事(完了)
小岩内・川部地内 幹線用水路土砂撤去工事(完了) ほか

進捗率 8月末見込み98.4%

※完了 797件/予定数 810件 発注ベース

今後の予定(主なもの)

中津原地内農業災害復旧工事ほか、河川等他事業と調整が必要な箇所について、事業間調整を図り工事を実施

【林業施設】

主な復旧事業

市単独災害復旧工事 90路線 282箇所(R4.8～実施中)
公共補助災害復旧工事 23路線 46箇所(R5.5～実施中)

進捗率 8月末見込み 95.1% (※完了312件／全体328件)

今後の予定(主なもの)

小岩内地内治山施設2箇所 対策工法検討後工事実施予定

【被災中小企業の支援状況】

主な支援事業

◆村上市被災中小事業者支援事業

内 容 県の支援を受けた市内事業者に本市が追加で支援を実施

※令和6年5月31日発表から変更部分に下線あり

申請件数 74件(申請額:26,556千円、事業費:172,995千円)

完了件数 73件(補助金確定額:26,135千円)

※事業の中止に伴う件数・補助金額の減少

申請期間 令和4年11月2日～令和5年12月28日

◆村上市被災商業地域活性化事業

内 容 被災した商業地域で、商工団体等が取り組む販路拡大、賑わい創出などの事業を支援

実 績【令和4年度】

被災事業所のぼり旗設置及び復興特別大売り出しの実施

主体 荒川商工会 事業費 2,151千円

期間 令和4年12月1日～9日 実施店舗49店舗

効果 実施期間売上 93,000千円(目標 90,000千円)

【令和5年度】

復興あらかわ駅前マルシェ(賑わいづくり)

主体 荒川商工会 事業費300千円

期日 令和5年9月2日

効果 物販46店舗出店、約1,500人来場

【災害ごみ】

主な取組

仮置場(災害ごみ集積所)の災害ごみ 令和4年度中に処理終了

被災家屋の解体、処理(公費解体) 対象14件処理完了

【むらかみ見守り支援センター】

開 設 令和4年10年1日(現在1名体制)

※令和6年4月からは荒川支所から神林支所内へ移転

現在までの主な活動

・令和6年4月4年度は戸別訪問(274世帯)とアンケート調査(627世帯)を行い、901世帯 の状況を把握。要見守り支援世帯として27世帯の訪問活動実施

・令和5年度はアンケート調査の回答がなく面会もできなかった世帯(190世帯)への戸別訪問を行い状況把握。現在は、要見守り支援世帯は3世帯

・マッサージサロン、ヨガイベント、地域の茶の間活動、コーヒーサロン等を定期開催

※令和6年5月31日発表から変更部分に下線あり

	<p>・相談支援、不安解消、交流活動、安らぎづくりなどの継続実施</p> <p>今後の活動予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要見守り支援世帯(3世帯)については、社会福祉協議会一般事業 (生活支援センター・地域支援活動)へ引き継ぎ見守り継続 ・見守り支援センターについては、令和6年9月30日を以て活動終了
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
予算対応	既決予算額（又は新規要求額） 千円
	補正等追加予定額 千円
	合 計 千円
所管課	建設課 上下水道課 農林水産課 地域経済振興課 環境課 福祉課

※令和6年5月31日発表から変更部分に下線あり